

# 理学部・水産学部共通

## I 入学手続

入学手続は、合格者宛てに発送される本学所定の封筒に入学手続書類を封入し、次により行ってください。

### 1 入学手続期間

**令和4年12月12日（月）～15日（木） ※最終日17時必着**

- (1) 入学手続は郵送（一般書留・速達郵便）のみ受け付けますので、入学手続書類が上記期間内に本学に到着するよう、余裕を持って準備してください。なお、本学に持参して入学手続を行うことはできませんので、ご注意ください。
- (2) 上記期間内に入学手続を行わなかった者は、本学の総合型選抜（AO型選抜）合格者としての権利が消失します。
- (3) やむを得ない事由により、上記期間内に入学手続ができない場合は、入学手続期間（最終日）の正午までに学生部入試課入試実施係（連絡先は裏表紙参照）に電話連絡してください。
- (4) 合格者で特別の事由により入学を辞退する者は、具体的な辞退理由を記し、署名・捺印した「総合型選抜（AO型選抜）入学辞退届」（本学学長あて・様式任意）を入学手続期間（最終日）の17時までに学生部入試課入試実施係に提出してください。
- (5) 合格者は、上記(4)の手続きにより入学を辞退した場合を除いて、本学又は他の国公立大学・学部（独自日程で、入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の個別学力検査を受験しても合格の対象とはなりません。

### 2 入学手続書類

- (1) 入学料振替払込受付証明書（お客さま用）
- (2) 大学入学共通テスト受験票  
※ 大学入学共通テストに出願した者は、受験の有無にかかわらず提出してください。再発行を受けた場合は、再発行された受験票のみが有効です。なお、受験票の未着により、入学手続時に提出できない場合は、届き次第速やかに、学生部入試課入試実施係（連絡先等は裏表紙参照）に別途提出してください。
- (3) 卒業（修了）証明書  
※ 入学手続時に提出できない場合は、令和5年3月7日（火）までに合格した学部の担当係（裏表紙参照）に提出してください。
- (4) 宣誓書及び在学保証書（別途送付する本学所定の様式）
- (5) 学生証写真票（写真は縦4cm×横3cm）
- (6) その他本学が必要とする書類  
※ 入学手続書類は変更となる場合がありますので、詳細は合格通知書に同封される「入学ガイドブック」をご確認ください。

### 3 納付金の納入

- (1) **入学料 282,000円**
  - ① 納入方法の詳細については、合格通知書に同封される「入学ガイドブック」をご確認ください。  
なお、次の場合には既納の入学料を返還します。  
(ア) 入学料を払い込んだが、入学手続しなかった場合  
(イ) 入学料を誤って二重に払い込んだ場合
  - ② 入学料の免除又は徴収猶予を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の申請を希望する者を含む。）は、29頁を参照してください。入学手続時に入学料を払い込む必要はありません。なお、入学手続後に入学を辞退する場合、入学料徴収猶予又は入学料免除の申請は無効となり、必ず入学料を納入していただくことになります。
  - ③ 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

# 理学部・水産学部共通

## (2) 授業料 半期分 267,900 円 (年額 535,800 円)

- ① 授業料は、免除申請中の者を除き、本人指定の口座から、前期分を5月下旬に、後期分を10月下旬に引き落とします。(2年次以降は、前期分を4月に、後期分を10月に引き落とします。)
  - ② 授業料の免除を希望する者(日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の申請を希望する者を含む)は、29頁を参照してください。
  - ③ 授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。
  - ④ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
- ※ 授業料の詳細については、合格通知書に同封される「入学ガイドブック」を参照してください。

## II 入学準備

合格者には、入学までの期間を有意義に過ごしてもらうために、アドバイザーによる助言に従って**課題レポートの提出**などが求められます。詳細については、合格通知書等に同封してお知らせします。

## III 他の選抜への出願等について

- 1 総合型選抜(AO型選抜)で不合格になった場合は、「前期日程」で実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で実施する大学・学部から1つの合計2つの大学・学部に出願し、受験することができます。ただし、総合型選抜(AO型選抜)に合格し、入学手続を完了した者は、本学又は他の国公立大学・学部の一般選抜の合格者となることはできません。
- 2 他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜又は総合型選抜に合格し、入学手続を完了した者は、本学の総合型選抜(AO型選抜)の合格者となることはできません。

## IV 個人情報の取扱いについて

- 1 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人鹿児島大学が保有する個人情報の保護管理に関する規則」に基づいて取り扱います。
- 2 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績の個人情報については、本学の入学者選抜・合格者発表、追跡調査及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理、修学指導、授業料免除・奨学金の審査及び授業料の債権管理等を行うためのみ利用し、他の目的には利用しません。
- 3 国公立大学・学部の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、総合型選抜(AO型選抜)の合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

## V 入試情報開示

### ○入学者選抜試験個人成績の開示

令和5年度入学者選抜試験に係る志願者の個人成績を次により開示します。

#### 1 開示内容

##### (1) 試験成績

【得点】個々の科目の得点及び総合得点を開示します。

【順位】総合得点による順位を開示します。

※ 各選抜区分において、総合的な判定を行っている学部・学科等については、得点の代わりに段階別評価を開示する場合や、順位を開示できない場合がありますのでご了承ください。

##### (2) 調査書

開示しません。

#### 2 開示請求登録期間

入試成績開示請求登録は、インターネット出願登録サイト上で出願手続と同時に行う必要があるため、登録期間は各選抜区分のインターネット出願登録及び入学検定料支払い手続き期間に準じます。開示を希望する場合は、出願登録時に「入試成績開示請求」の欄を「希望する」と選択してください。なお、この登録期間以外に開示請求登録を行うことはできませんので、注意してください。

#### 3 開示期間

令和5年5月1日（月）～5月31日（水）

#### 4 開示請求者

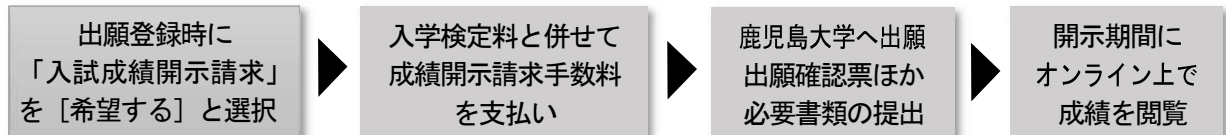
志願者本人に限ります。（代理人による請求は認めません。）

#### 5 成績開示請求手数料

1選抜ごとに500円を徴収します。入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。  
なお、払込手数料は志願者負担となります。

#### 6 開示請求の流れ

入試成績開示はオンライン上で実施します。詳細は以下のとおりです。



※ 開示期間中は受験番号・生年月日・インターネット出願登録時のセキュリティコードで専用サイトにログインし、入試成績を確認できます。詳細は令和5年4月下旬に掲載しますので、以下のURLからご確認ください。

入試成績開示案内ページ（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kaiji.html>

#### 7 その他の注意点

- (1) 令和4年度入試以前の個人成績については開示しません。
- (2) 上記開示期間外における成績開示は行っていません。
- (3) 郵送、電話、メール及び学生部入試課の窓口での開示請求については受け付けません。

### ○問題及び正解・解答例の公表

入学者選抜終了後、「問題」及び「正解・解答例」を本学が指定する時期に本学ホームページ（<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kakomon.html>）上で公表します。（国際バカロレア選抜を除く。）

なお、次の点に留意してください。

- 1 正解・解答例については「例示」であり、複数の正解・解答例があり得ます。
- 2 正解・解答例に代えて、出題意図を公表する場合があります。
- 3 本学の問題又は正解・解答例を利用（複製・譲渡）する場合は、所定の書類を学生部入試課へ必ず提出してください。

# 理学部・水産学部共通

## VI 障害等のある入学志願者の事前相談

学校教育法施行令第22条の3に定める障害等（次表参照）のある志願者又は発達障害のある志願者で、その障害等の程度に応じ、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本学と相談してください。

なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。

区 分	障 害 の 程 度
視覚障害者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

### 1 事前相談の期間

原則として、各選抜区分の出願期間開始日の14日前までとします。

### 2 事前相談の方法

必要書類をご提出いただく前に、まずは、メール又は電話により学生部入試課へご連絡ください。内容をお伺いしたうえで、必要書類等をご案内いたします。

### 3 必要書類及び提出方法等

事前相談書及び医師の診断書等を学生部入試課へご提出ください。様式などの詳細は本学ホームページの「障害等のある入学志願者の事前相談について」を参照してください。

(URL) <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/jizensoudan.html>

### 4 事前相談における留意事項

- (1) 相談の内容によっては、本学での試験実施までに対応が間に合わず、特別な配慮が講じられない場合がありますので、できるだけ早い時期にご相談ください。
- (2) 事前相談は、出願を予定している全ての選抜区分について行う必要があります。
- (3) 事前相談のための必要書類は、出願書類等に同封せずに別途送付してください。

### 5 事前相談に関する連絡先及び書類送付先

〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目21-24 鹿児島大学学生部入試課入試実施係

E-mail : [nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp](mailto:nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp) TEL : 099-285-7355

(電話による連絡は土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除きます。)

# 理学部・水産学部共通

## Ⅶ 学生寮、入学料免除（徴収猶予）制度、授業料免除制度及び奨学金等

次の項目の詳細については、鹿児島大学学生部学生生活課にお問い合わせください。

項目	担当係	電話番号
学生寮	学生企画係	099-285-7340
入学料免除（徴収猶予）制度、授業料免除制度	経済支援係（免除担当）	099-285-7033
奨学金	経済支援係（奨学金担当）	099-285-7329

※ 土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除きます。

### 1 学生寮

本学には、学生の居住施設としての学生寮及び外国人留学生のための国際交流会館があります。

学生寮に入寮を希望する場合は、本人の申請に基づき選考を行い、経済的困窮度の高い者から優先的に入寮が許可されます。

なお、学生寮に入寮できる条件は、原則として、自宅から公共交通機関を利用して通学に90分以上を要する者です。

#### (1) 概要

令和4年6月現在

寄 宿 舎 名	唐湊寄宿舍		桜ヶ丘寄宿舍	
男 女 の 別	男 子 寮		女 子 寮	
建 物 名	A 棟	B 棟	唐湊女子寮	桜ヶ丘女子寮
収 容 定 員	76人	92人	81人	99人
寄宿料（月額）	4,300円	4,300円	4,300円	5,900円
寮 構 造	鉄筋5階建	鉄筋5階建	鉄筋4階建	鉄筋5階建
建 築 年 度	昭和57年	昭和58年	昭和41年 平成13年全面改装	昭和49年 平成20年一部改装
居 室 の 形 態	個室	個室	個室	個室
入居対象学部等	全学部 (大学院学生を含む。)		医学部・歯学部を除く 全学部 (大学院学生を含む。)	医学部・歯学部のみ (大学院学生を含む。)
寮から各キャンパスへの通学所要時間	※郡元キャンパスまで、徒歩約15分 ※下荒田キャンパス（水産学部）まで、徒歩約30分 ※桜ヶ丘キャンパス（医学部・歯学部）まで、バス、電車等を利用し約1時間			桜ヶ丘キャンパス内 (医学部・歯学部)
諸 経 費 (光熱水費など)	月額 9,500円		月額 7,000円	
管 理 人 の 勤 務 時 間	平日 10時～17時		平日 9時～17時	平日 10時～17時
所 在 地	〒890-0081 鹿児島市唐湊三丁目3-1			〒890-0075 鹿児島市 桜ヶ丘八丁目35-1
そ の 他 設 備 等 に つ い て	食事なし（自炊可能） キッチン、トイレ、浴室、洗面所は共同 洗濯機、乾燥機を各階に設置			

※ 寮にはインターネット光回線が配線されていますので、インターネット（Wi-Fi）は各個人でインターネット業者（プロバイダ）と契約すれば利用できます（使用料は個人負担）。

※ 寮にエレベーターはありません。また、バリアフリー化（スロープ、身障者用トイレ、手すり）についても未整備です。

# 理学部・水産学部共通

## (2) 学生寮への入寮手続きについて

学生寮への入寮を希望する者は、次の内容を確認し、入寮者募集要項及び入寮願書を取得のうえ、申請してください。

① 入寮者募集要項及び入寮願書の公表 令和4年12月中旬

② 取得方法

●鹿兒島大学ホームページからダウンロード（A4用紙に印刷）

（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/education/ryou.html>

「鹿兒島大学」→「入学希望」→「入学時の必要経費、奨学金等」の「学生寮」にアクセス

●郵送による請求

返信用封筒（「角形2号」封筒に140円切手を貼付し、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記したものを同封のうえ、請求する封筒の表に「学生寮入寮願書請求」と朱書きし、令和5年1月26日（木）必着で下記⑤の担当部署へ郵送してください。なお、必ず出願関係書類とは別に送付してください。

③ 申請受付期間

令和5年1月27日（金）から2月10日（金）17時までに必着のこと。

④ 入寮選考結果の通知

対象	通知日
一般選抜（前期日程）、総合型選抜（AO型選抜及び自己推薦型選抜）、学校推薦型選抜Ⅰ及びⅡ、国際バカロレア選抜、私費外国人学部留学生選抜、学部編入学及び大学院入学予定者	令和5年3月8日（水）
一般選抜（後期日程）	令和5年3月22日（水）

⑤ 担当部署

〒890-0065 鹿兒島県鹿兒島市郡元一丁目21-30

鹿兒島大学学生部学生生活課学生企画係（共通教育棟1号館1階）

TEL：099-285-7340

※ 新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては、学生寮への入寮手続き等が変更になることがあります。変更となる場合は決定次第、ホームページで公表いたします。

## 2 アパート・マンション・食事付下宿について

学生用のアパート・マンション・食事付下宿については、鹿兒島大学生生活協同組合で紹介しています。

(1) 紹介時期 通年

(2) 場 所 鹿兒島大学生協すまいの窓口（中央食堂裏）

2月中旬～3月末は中央食堂内特設会場（郡元キャンパス）

(3) 家賃などの目安

アパート木造（19.4～22.7㎡） 20,000円～30,000円（キッチン、バス、トイレ付）

1K及びワンルームマンション（16.2～25㎡） 28,000円～45,000円（キッチン、バス、トイレ付）

1K及びワンルームマンション（25～35㎡） 42,000円～55,000円（キッチン、バス、トイレ付）

食事付下宿（17.9㎡） 69,800円

(4) 問い合わせ先

鹿兒島大学生生活協同組合すまいの窓口 TEL：099-255-3427

インターネットでのお部屋探しは

「お部屋さがし」のボタンを押してください。

「合格前の仮予約」については、鹿兒島大学生協にお問い合わせください。

# 理学部・水産学部共通

## 3 入学料免除制度

『高等教育の修学支援新制度』に基づき日本学生支援機構の給付型奨学金の支援区分に応じて免除される制度があります。

## 4 入学料徴収猶予制度

経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者、入学前1年以内に学資負担者が死亡した者、本人又は学資負担者が地震や風水害などの災害を受けたことにより、納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収が一定期間猶予される制度があります。

なお、日本学生支援機構の給付型奨学金を申請中の者または申請予定の者は採用が決定するまでは一定期間猶予されます。

## 5 授業料免除制度

『高等教育の修学支援新制度』に基づき日本学生支援機構の給付型奨学金の支援区分に応じて免除される制度があります。

入学料免除・徴収猶予及び授業料免除の申請手続きについては、合格者通知書に同封される「入学ガイドブック」で概要をご案内するほか、令和5年2月初旬（予定）本学ホームページ（教育・学生生活→学費・経済支援、授業料免除及び入学料免除・徴収猶予）にも掲載しますので、必ず確認しておいてください。

## 6 奨学金

### (1) 日本学生支援機構奨学金

学業・人物ともに優秀であって経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、本人の申請に基づき選考のうえ、奨学金が貸与・給付されます。

奨学金の種類には、貸与型と給付型があります。

【貸与型】（金額は令和4年度）

貸与型には、「第一種奨学金（無利子）」と「第二種奨学金（有利子）」があり第一種・二種の併用貸与も可能です。また、1年次において入学月を始期として奨学金の貸与を受ける者は、「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」を併せて申請することが可能です。（編入生の場合は、編入学年月を貸与始期とする者のみ）

	種別	貸与額
貸与型	第一種奨学金 （無利子）	自宅通学：20,000円、30,000円、45,000円 自宅外通学：20,000円、30,000円、40,000円、45,000円、51,000円
	第二種奨学金 （有利子）	20,000円～120,000円の間で1万円単位で選択可
	入学時特別貸与奨学金 （有利子）	100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円

【給付型】（金額は令和4年度）

給付型は、『高等教育の修学支援新制度』の一つとして2020年度より新たに開始された返還義務のない奨学金です。貸与型との併給も可能です。給付奨学金の受給者は、入学料及び授業料減免の対象となりますが、別途手続きが必要です。

	学種・世帯の所得金額に基づく区分	通学形態		入学料・授業料減免
		自宅通学	自宅外通学	
給付型	第Ⅰ区分	29,200円 (33,300円)	66,700円	全額免除
	第Ⅱ区分	19,500円 (22,200円)	44,500円	2／3免除
	第Ⅲ区分	9,800円 (11,100円)	22,300円	1／3免除

# 理学部・水産学部共通

※ 生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、前頁表のカッコ内の金額となります。

また、第一種奨学金との併給の場合、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

## (2) その他の奨学金

日本学生支援機構のほかに、都道府県市町村奨学金や各種団体奨学金があり、本人が直接出願するものと大学を通して行うものがあります。

なお、団体等によっては、日本学生支援機構やその他の奨学金との重複採用を認めないことがあります。

## 7 保険

### (1) 学生教育研究災害傷害保険

体育実技や実験実習・課外活動中には、万全の注意を払っていても不幸にして不慮の事故により負傷・後遺障害といった災害を被ることがあります。

このような正課中、学校行事中及び課外活動中に被った災害・傷害（体育実技・課外活動中のケガ、実験中の火傷等）に対する補償制度として、「学生教育研究災害傷害保険」があります。この保険は通学中等担保特約付きとなっていて、通学中の事故についても補償されます。

その他、日本国内外において他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償する制度として「学研災付帯賠償責任保険」があり、Aコース（正課中、学校行事中、課外活動中及びその往復（Bコースの補償範囲を含む））、Bコース（インターシップ、教職資格活動等、ボランティア活動及びその往復）及びCコース（医療関連実習及びその往復（Aコース・Bコースの補償範囲含む））があります。

この保険は「学生教育研究災害傷害保険」に加入した者のみ加入でき、入学後、必要に応じて加入することになります。

学 部	保険料（掛金）	学 部	保険料（掛金）
法 文 学 部 教 育 学 部 理 学 部 医学部（保健学科） 工 学 部 農 学 部 水 産 学 部	「学生教育研究災害傷害保険」 3,300 円（4年間分）  「学研災付帯賠償責任保険」 Aコース 340 円（1年間分） Bコース 210 円（1年間分）	医学部（医学科） 歯 学 部 共同獣医学部	「学生教育研究災害傷害保険」 4,800 円（6年間分）  「学研災付帯賠償責任保険」 Aコース 340 円（1年間分） Bコース 210 円（1年間分） Cコース 500 円（1年間分）

（注）保険料は、改定されることがあります。

詳しくは鹿児島大学生生活協同組合（TEL：099-255-0131）にお問い合わせください。

### (2) 学生総合共済・学生賠償責任保険

鹿児島大学生生活協同組合が扱っている 24 時間保障の「学生総合共済・学生賠償責任保険」は、学内外の日常生活で生じるスポーツ事故、交通事故、一時的な病気、その他について必要な補償が受けられる制度です。

詳しくは、鹿児島大学生生活協同組合（TEL：099-255-0131）にお問い合わせください。

## 8 入学時の必要経費

入学料 282,000 円、授業料（半期分） 267,900 円のほかに学友会費（4年間分） 20,000 円 [医学部医学科、歯学部及び共同獣医学部は（6年間分） 29,200 円]、教科書代 15,000 円～30,000 円程度の所要経費が見込まれます。

その他、学部によっては、後援会費等の諸経費が別途必要な場合があります。詳しくは、各学部の担当係（裏表紙参照）にお問い合わせください。

※ 共同獣医学部では、講義、演習及び実験・実習に伴う必要な交通費・宿泊費などの経費について、学生負担をお願いする場合があります。